

Q

サッシを閉めているのにすきま風が入ってくるのですが？

A

サッシは、障子の全閉時にそのすきまを塞ぐために、枠や障子にパッキンなどの気密部品を取り付けていますが、室内外に気圧差が生じると、気密部品の接触部分からすきま風が発生することがあります。

すきま風を少なくするには、気密部品の接触を強くすることで対応できますが、開閉が重くなるなどの影響が出る場合があります。

このため、すきま風を構造上完全に防ぐことはできません。

サッシの気密性能は、枠と障子の接触部分から出入りする空気の量で示します。

この空気の量が少ないほど性能がよいといえますが、日本産業規格(JIS)では、空気の出入りがあることを前提として等級を定めており、出入りする空気が0という等級はありません。

すきま風が強いと感じられる場合、サッシ各部の調整が不十分であることが考えられます。

その場合はメンテナンスが必要となりますのでマンション管理組合様、管理会社様にご相談ください。

[\(日本サッシ協会HP『サッシ・ドアの豆知識』より引用\)](#)